

会 議 録

会議の名称	第五次座間市総合計画策定に係るオンライン懇談会		
開催日時	令和3年11月19日（金） 19時00分～20時00分		
開催場所	—		
出席者	【市】 佐藤市長、三浦副市長、大木企画財政部長 【参加者】 市内在住、在学、在勤の方 7人		
事務局	企画財政部企画政策課		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	— 人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議 題	これからの座間市についての意見交換		
資料の名称	次第 これからの座間市について 補足資料 第四次座間市総合計画の取組結果（一部抜粋）		
会議の結果			
	意見交換		
議事の詳細			
	別紙のとおり		

1. 開会

【企画財政部長】

皆様、こんばんは。本日は、御参加いただき誠にありがとうございます。これより、第五次座間市総合計画策定に係るオンライン懇談会を開始します。本日のオンライン懇談会は初めての試みとなります。進行や画面展開に不備が生じるかもしれませんが、あらかじめ御了承ください。

それでははじめに、市の出席者を紹介させていただきます。（市長、副市長の紹介）最後に私は企画財政部長の大木と申します。よろしくお願いいたします。

開会に当たりまして、佐藤市長より御挨拶申し上げます。

2. 市長挨拶

【市長】

皆様、こんばんは。本日はお忙しい中、オンライン懇談会に御参加いただき誠にありがとうございます。

本日は、ただいま、本市が策定を進めております第五次座間市総合計画について、皆様から御意見を伺いたく、開催をさせていただきました。御存知のとおり、総合計画というものは、行政の最上位計画になります。本市はこれまで平成23年度から昨年度までの10年間を計画期間とする第四次座間市総合計画に基づき市政運営をしてまいりました。この計画期間には「まちづくり指標」と称する数値目標を掲げ、その実現に向けて事業を実施してまいりました。この度、取組結果をとりまとめたところであります。この結果についてはホームページにも掲載をさせていただいております。現在は、この計画で掲げた目指すまちの姿などを継承し、総合計画に準ずる位置付けとした座間市市政運営指針に基づき、市政運営をさせていただいているところであります。その後、冒頭で申し上げました第五次座間市総合計画を再来年度からスタートさせ、目指すまちの姿を実現するため、市政運営の舵取りを担う所存でございます。

本市は昭和40年代には人口が急増し、毎年のように学校を建て、対応してまいりました。また、平成に入ってから核づくりと呼ばれる公共施設の建設を行ってまいりました。しかし、日本は超少子高齢化が進んでおり、本市ではまだ人口減少はしておりませんが、核家族化が進んでおりまして、高齢者の単身世帯や高齢者のみの世帯、また、単身の世帯などが増加しています。市民ニーズは多様化しており、新型コロナウイルス感染症の影響などにもよりまして、生活様式の変化も進んでおります。今回の計画策定に当たりまして、これまでLINEによるアンケート調査や未来デザイン会議など、コロナ禍においても少しでも皆様方から御意見をいただけるよう工夫をしてまいりました。

これまで本市は個別事業において市民、団体、企業などの皆様方と協働を進めてまいりましたが、今後は中長期的な視点も踏まえた持続可能な事業展開の手法も考えていかなければならないと思っております。そのためには、これからの自治体は、行政のみで課題を解決したり、事業を

推進したりするのではなく、目標設定や事業展開なども含めて、市民、団体、企業の皆様方と共に考え、共に創り上げていく姿勢で臨むべきだと考えております。

総合計画は本来、行政のみの目標ではなく、市内に住み、学び、活動する市民、団体、企業の皆様方と共有をし、共に目指すべき目標であると考えています。そのような考えのもと、総合計画策定に臨みたいと思っておりますので、本市の基本的な姿勢について本日は皆様方から忌憚のない御意見をいただき、「共に創る」と書いて「共創」のまちづくりの第一歩となりますことを期待し、私の挨拶とさせていただきます。本日はどうか忌憚のない御意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

3. 「これからの座間市について」説明

【企画財政部長】

市では、第五次座間市総合計画を策定するに当たり、その知識や経験を有するランドブレイン株式会社様と策定支援契約を締結し、サポートいただいております。本日の懇談会では、市民の皆様と行政との橋渡し役として、全体の進行をお願いしておりますので、これより進行をお渡しします。

【コンサルタント】

皆様、こんばんは。「司会」という名前で表示させていただいております、ただいま御紹介いただきましたランドブレイン株式会社でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは司会ということで進めさせていただきます。まず本日の流れですけれども、このあと事務局から「これからの座間市」ということで説明をさせていただきます。事前に皆様には、説明資料をお送りさせていただいていると思いますが、画面でも表示させていただきます。そのあと意見交換ということで時間を設けております。時間の許す限り、オンラインという場ですけれども、活発な意見交換をさせていただければと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。これからの説明の間につきましては、皆様のマイクと画面はオフの状態にさせていただければと思います。また、意見交換の際には皆様のお名前が分かりやすいように、名前をひらがなで表示させていただきたいと思っておりますので御協力をお願いいたします。

それでは、早速でございますが、「これからの座間市について」ということで説明に移りたいと思います。まず、画面の共有をさせていただきます。

画面は共有されましたでしょうか。それでは、事務局から説明をお願いいたします。

【企画財政部長】

ここでは、最小限の説明とさせていただきますので、御承知おきください。

本市は現在、第五次座間市総合計画の策定に向けて取組を進めています。本市は総合計画の策定を「これからの座間市について」考えることであると捉えています。

それでは、総合計画策定の趣旨について説明します。

本市は、平成23年3月に当時の地方自治法の規定に基づき同年4月から10年間の計画期間とする第四次座間市総合計画を策定しました。しかし、同年5月に地方自治法が改正され、総合計画の策定義務がなくなったため、昨年12月に「座間市総合計画策定条例」を施行しました。

同条例では、総合計画は本市のまちづくりの指針となるもので、基本構想及び実施計画を総称するものと定義しています。また、本市のまちづくりの指針であることから本市の最上位計画に位置付けています。以上のことから、本市は第五次座間市総合計画の策定に向けて引き続き取組を進めてまいります。

基本構想は、その計画期間を令和5年度から令和12年度までの8年間とします。実施計画は、その計画期間を3年間とし、毎年度見直します。

続きまして、社会情勢について説明します。本市が今後、総合計画を策定する上で踏まえておかなければならない項目として、人口、経済、自然災害、技術革新、脱炭素社会、SDGsの6項目を取り上げましたので、その動向を注視する必要があると考えています。

続きまして、本市の現状について説明します。

本市の人口は、全体的には横ばいで推移していると捉えています。しかし、今後は減少していくものと予測しています。年齢別人口は、年少人口及び生産年齢人口が減少し、老年人口は増加しています。

本市の財政を平成22年度と令和元年度の一般会計歳入決算で比較します。歳入総額は70億円、20%の増となりました。一方、歳出総額は61億6,000万円、17.8%の増となりました。その内訳を見ますと、扶助費は34億円、35.2%の増となった一方、公債費は12億4,000万円、34.2%の減となりました。また、普通建設事業費は9億1,000万円、69.5%の増となりました。

続きまして、まちづくりのテーマについて説明します。本市は、これまで第五次座間市総合計画の策定に向けて御覧のような取組を行ってきました。ここから、現時点で考えられるまちづくりのテーマをお示しします。丸で囲った六つのテーマ、子育て・教育、健康・文化、福祉、地域振興、生活環境、都市基盤とそれを支える行財政運営をまちづくりのテーマと考えました。

続きまして、「第五次座間市総合計画策定に係るオンライン懇談会（補足資料）」を御覧ください。今後の市民参加の概要について記載しています。

本日のオンライン懇談会を経た後、直近では年明けに骨子案を作成し、パブリックコメントを実施したいと考えています。本日は、皆様から各テーマにおける本市のあるべき姿や今後重点的に取り組むべき課題、さらにはここに掲げられていないテーマなどについて御意見をいただきたいと考えております。

以上を持ちまして説明を終わります。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいま「これからの座間市」ということで、事務局から説明をいただきました。この後意見交換に移りたいと思います。ただいまの資料の中では、社会情勢、これまでの最近の動きでありますとか座間市の現状といった事、さらには、これまでに取り組んできましたLINEアンケートや未来デザイン会議等の結果を踏まえて、最後に六つのまちづくりのテーマ、こういったテーマでまちづくりを考えていった方が良いのではないかとといったところまで説明があったかと思えます。今後、それぞれのテーマの政策でありますとか具体的な方向性といったものは、骨子案や素案といった形で検討していきます。そういったまだ入口の段階であるという事でございます。ですので、皆様ぜひ、こういったテーマに関する事、中でも重要と思われる課題でありますとか、日常生活の中でいろいろ思われている事を忌憚なく言っていただければと思います。

意見交換の方法でございますけれども、意見のある方につきましては「リアクション」のところに「手を挙げる」ボタンがあるかと思えます。そちらで手を挙げていただければと思います。私が御指名いたしますので、そのあとマイクをオンにして発言していただければと思います。画面もオンにさせていただいても構いませんし、そのままマイクだけのオンで発言していただいても問題ないかと思えます。皆様の御意見は、今画面共有でパワーポイントの真っ白なページが表示されているかと思えますけれども、ここに皆様の御意見を記載しながら、テーマごとに本日の意見を共有しながら進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。できるだけたくさんの方に御意見を言ってもらいたいと考えておりますので、意見につきましては趣旨を簡潔に言っていただけたらと思えますので、御協力をよろしくお願いいたします。

4. 意見交換

【コンサルタント】

それでは、意見のある方は挙手ボタン等を押していただければと思いますが、いかがでしょうか。画面の下の方にカーソルを持っていくと「リアクション」といったボタンがあるかと思えます。そこを押していただくと「手を挙げる」というボタンがあります。では、今挙がりましたので〇〇さん、よろしくお願いいたします。

【参加者】

こんばんは。小松原一丁目に住んでおります〇〇と申します。今日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。質問の前の質問のような感じですがけれども、今日の出席者で、市長と副市長と企画財政部長さんがいらっしゃるのですけれども、この前に行われていた地区別懇談会に出たお友達から聞いたのですけれども、他の部の部長さんたちが全然出ていらっしゃらないと聴きました。今日もいらしていない様子ですがけれども、お忙しいからなのでしょうか。市民の声を

リアルに聴ける場なのに、部長さんたちの数が少ないことが、最初ぱっと入った時に思った印象ですけれども、まずはそこを教えていただければと思います。

【コンサルタント】

よろしいですか。お願いいたします。

【市長】

市長の佐藤弥斗です。今日はありがとうございます。御意見ありがとうございます。一応この全部の会を通して、部長はいずれかの会場で参加しておりますが、地区別の懇談会などでは会場が狭かったりという問題もありまして、今回まずは市民の皆様の御意見を伺うという事で、どこかの分野別もしくは地区別の会で参加はしているのですが、そういった形で今回は開催をさせていただきました。他の方からもそのような御意見はございましたので、今後のこういった懇談会に関して幹部職員の参加の在り方についてはまた考えていきたいと思っております。御意見いただきましてありがとうございます。

【参加者】

ありがとうございます。その続きで一つ質問ですけれども、今私は小中学生の子どもを持つ親です。公立の小中学校に通っているわけですけれども、学校の施設がとても、老朽化というのは仕方がないのかなと思いつつ、そこかしこに傷だったりとか、ちょっと子どもを通わせていてその教室大丈夫かなという部分が多々見られ、他の学校のお友達のお母さんから聞いたのは、雨漏りをしている学校があったりとか、本当に体育館こんなので大丈夫？というような施設もあるそうなので、これは早急に市としても取り組んでいただきたいなという部分です。やっぱり子どもは国の宝と言われてきたように、これからの時代を担う世代を育てるという意味でもすごく大事にしてほしいと思っております。よろしく申し上げます。

【コンサルタント】

ありがとうございます。学校の老朽化でありますとか、今回の重要なテーマでもあります子育てとか教育といった分野の御意見だったかと思っております。市長いかがでしょうか。

【市長】

御意見いただきましてありがとうございます。子育てや教育については、これまでのLINEアンケートや未来デザイン会議などの中でも大変重要なテーマとして挙げていただいている方も多くございました。また私も人づくりというのは大変重要な、地方自治体にとって重要なテーマだと考えております。御指摘のとおり、本市の学校の施設については大変老朽化が進んでおりまして、雨漏りなどの所もございますので、そういったところは極力順次改修を進めているところ

ですが、今後も機会を捉えて早急に対応をしていきたいと考えております。貴重な御意見をいただきましてありがとうございました。

【参加者】

ありがとうございました。

【コンサルタント】

御意見ありがとうございます。続きまして〇〇さん、先ほどリアクションをいただきました。また、チャットでも、質問・意見等ありましたら入れていただければと思います。まず、最初に〇〇さんはいかがでしょう。

【参加者】

〇〇と申します。本日はこのような会を開いていただきありがとうございます。私も小学校と高校の娘がいるのですけれども、先ほどの方が御意見されていたように、小中学校の建物の老朽化についてちょっと気になっていた事が一つと、あと小児医療制度の所得制限についてですけれども、今座間市では中3までは無償で医療が受けられるというのは良いと思うのですが、所得制限がかかっている、近隣は割と所得制限が外れているところが多いですよ。厚木とか海老名とか大和とか。その中で、生活保護の世帯が増えたりですとか、どんどん高齢者が増えていく中で、税金をたくさん払う世帯というのが少なくなっているのではないかなというのが困っているというか、もう少し座間市が何とかしたら良いかなと思っているところで、実際に、これは友人の話ですけれども、都内に住んでいて小田急線沿いで神奈川県に引越しを考えていた友人に座間市とかおすすめしたのですけれども、調べていたら小児医療制度は所得制限に引っかかるよね、ちょっとそこは行けないかなと言って、結局厚木市に引越ししていかれたというのと、逆に座間市を出ていった方も、所得制限に引っかかる方もいらっしやって、後々座間市を盛り立てていくのに税金等がどんどんすり減っていく中で、市政をもっとうまく活用するためには、やはりそういう所得の多い方にもちゃんと医療制度ですとか、そういった制度をちゃんと利用できるようにしていただきたいなというところが一つあります。

【コンサルタント】

ありがとうございます。最初の方と同様に、学校施設等の課題という事だったかと思います。その後、小児医療制度の制限でありますとか、生活保護の方への支援という御意見だったかと思えます。それでは市長よろしく願いいたします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。小児医療の所得制限の関係ですけれども、実は先日の地区別懇談会の中でも同様の意見をおっしゃっていた方がいらっしゃいます。今〇〇さんから御指摘ありましたとおり、本市の最初の説明の所でも触れさせていただきましたが、本市の生産年齢人口は、座間市だけに限った事ではないのですが、減少している状況にあります。そのような中で、働き盛りの若い世代の方たちに本市に住んでいただくという事は大変大切な視点だと考えていますし、私も選挙での公約として小児医療費の所得制限の撤廃という事を謳わせていただいた事もあります。そういった事からできる限りこの実現に向けて努力をしていきたいと考えております。しかしながら、財源の確保等もございますので、全体的なバランスなども含めて、また近隣の動きなども含めて、今後実現に向けて考えていきたいと思っております。以上です。ありがとうございます。

【参加者】

ありがとうございました。どうぞよろしく願いいたします。

【コンサルタント】

御意見ありがとうございます。続きまして、チャットで〇〇様から御意見いただいており、読ませていただきます。「現状、コストコなどの大型商業施設による交通渋滞が起こっています。また、建設が進むといわれる物流施設開設によりさらなる交通渋滞が懸念されます。こうした対応について市の考えをお聞かせください。」との事でございます。特に交通、道路とかの渋滞に対する御意見だと思います。市長よろしく願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。この渋滞の問題に関しましては、前に行われました地区別懇談会でも御意見をかなりいただいております。私も住まいが小松原ということもありまして、この渋滞の問題については大変市民の皆様の生活に支障が出ているということも認識しております。その渋滞の問題を解決するために、少しでも機会があれば、その機会を捉えて交渉したり財源の確保をしたりということで、努力をしていきたいと思っております。現在も様々な交渉等を続けております。しかしながら、道路の拡幅などといった事は地権者の方々の御理解や、財源の確保という課題がございますので、できる限り機会を捉えて解消に向けて取り組んでいきたいと考えております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。また御意見等ありましたらチャットでも書いていただければと思います。その他の方がいかがでしょうか。チャットでもよろしいですし、リアクションで手を挙げるといった方でも。それでは、〇〇様お願いいたします。

【参加者】

〇〇です。よろしくお願いします。最初の2名の方が子育ての話をしていたので、そこに関連するのですが、市長さんのホームページを見て、まず真っ先に「子育てに優しい座間へ」という言葉が出てきた事は、本当に自分自身子どもがいるのですごく嬉しいなと思いました。その中の一つにワーストの待機児童の解消へという事があったと思うのですが、その見通しというか現状と今後の見通し、また具体的にこういう手立てをしていますよというようなものがあれば教えていただきたいなと思います。よろしくお願いします。

【コンサルタント】

市長、よろしくお願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。本市は待機児童数が県内でワーストワンの事で、これまで、特に公立の保育園の民営化に向けた動きがあったのですが、場所の確保といった部分からその計画がだいぶ遅れてしまっていた現状があります。そのような中で、現在公立の保育園の民営化に向けて進めております。その計画が今後進んでいくという見通しが立っております。また、本来でしたら待機児童の関係、0・1・2歳児のところが大変多いのですが、これを民間主導の保育園というか、0・1・2歳が対象の保育園があるのですが、そういったもので対応するという事でもともと考えていたのですけれども、それが国との関係もありまして、なかなか進んでいかないのですが、今幼稚園などにもお願いをしまして、小規模の施設の増設などをお願いしているところです。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他の方がいかがでしょうか。また今御意見いただきましたけれど、その他追加で御意見等があればリアクション等をお願いいたします。では、2名の方に手を挙げていただきました。まず〇〇様よろしくお願いします。

【参加者】

すいません、ちょっと今回の趣旨に沿っているかわからないのですが、期日前投票の事についてお伺いしたいのですが、以前座間のほとんどの地域は市役所に足を運べる、座間

市としてはそういうふうになっているので、市役所の中に期日前投票所を設けて、それでずっときているというお話だったのですけれども、今回私の住んでいるところは16区になっておりまして、市役所の5階で期日前投票をさせていただいたのですけれども、実際に市役所に行くには、徒歩で行くというのはとても大変な事ですね。で、徒歩で行けば40分くらいかかります、正直ゆっくり歩いて。それでバスで行くかタクシーで行くか、何かしらの交通手段を使っていかなければいけない。またそれに対しては金銭的にお金が掛かるわけですよ。そういう事もあって、これは同じ市に住んでおりましても、実際に期日前投票に足を運ぶのに公平なものではなくなっているのではないかという事と、あと年々期日前投票というのは増えていくにつれて、もう少し座間市としても、例えば小田急相模原の駅にそういうものだとか、いろいろな座間市の関係のものとかもあったりしますので、そういう駅などに期日前投票所などを設けていただいたらとてもありがたいかなと思っているのですが、そこら辺はどのようにお考えなのかお聴かせ願いたいなと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。期日前投票の場所や移動に関する御意見だったかと思います。市長よろしく願いいたします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。特に16区の方々に关しましては、期日前投票場所が市役所という事でかなり遠いという御意見などは私にも届いております。この期日前投票の事に関しましては、選挙管理委員会の所管となりますので、御意見として受け止めさせていただきたいと思っております。貴重な御意見いただきまして本当にありがとうございます。

【コンサルタント】

御意見ありがとうございました。先ほど手を挙げていただきました〇〇様、いかがでしょうか。

【参加者】

再び失礼します。私がたまたまというか小松原で子ども食堂をやっております。5月から始めた団体ボランティアですけれども、そこで開催していて気づいた事があるのでお話できればと思います。

6人に一人の子どもが貧困で、孤独の孤食や独りきりの食事が問題視されているのはかなり有名な話だと思います。ここは本当に各御家庭の台所事情の背景がそれぞれなので、ちょっと先を読み取るのは難しいと思いながら子ども食堂を運営しています。これまでに市役所の子ども未来部から一度取材があって、メールのやり取りなどをするうちに、座間市内の子ども食堂マップというのを作っていただけたんですね。そこまではしていただいたのですが、実は子ども食堂とい

うものを本当に必要としている人に届いているのだろうかという疑問を持っております。せっかく市役所の方がマップを作ってくださいと言っても、本当に必要な方が、ではスマホやパソコンをばっと開ける環境にあるのか、そういった経済的な事情が整っているのか、そういったところまでは一ボランティアの私たちにはわかりませんし、私たちの中には紙で子ども食堂やりますというチラシを配った事がありますけれども、いろいろな特にマンションとかは戸別配布不可というふうに管理人さんに止められてしまったりですとか、なかなかポストがないおうちがあったりですとか、全てのおうちに配り切れないという事があったので、やっぱり一ボランティアができる限界というのを感じるので、そこをもっと市をあげてバックアップしていただける事があるような気がするので、もっと何か連携が取れたらなと思っています。よろしくお願いします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。子ども食堂に関する発信であるとか連携といった御意見であったかと思えます。市長よろしくお願いします。

【市長】

子ども食堂をやっている事で本当にありがとうございます。今お話にあったとおり、子どもの貧困は6人に一人と言われておりまして、本市でも以前、私も学校の先生にこの事でお話を伺った事があったのですが、そういった状況が本市でもあるという事で伺っております。そういった中で、この子ども食堂の存在は、そういった方たちを大変勇気付けられる活動であり、市内でも様々な取組をしていただいております。子ども未来部でそのマップを作ったという事で、このマップの配布方法を何かさらに広げられるような事があるか、御意見を参考にさせていただきながら検討していきたいと考えております。子どもだけではなく地域の方々の中には孤食という事で、高齢者の方も孤食でいるという事もあると思っておりますので、地域として子育てをどうしていくか、また高齢者の福祉をどうしていくかというのは課題だと捉えております。貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

【参加者】

追加情報ですけれども、小松原の子ども食堂は「こぼんのう食堂」という名前がありまして、座間市の社協さんの大変ありがたいバックアップがあって活動できています。フードバンクさんのお力も借りているのですけれども、そのフードバンクさんを通して食材を提供していただいておりますので、活動費の持ち出しが最低限で済んでいるかなという現状があるのですけれども、いただく食材を見ると、食品ロスというのが度々見えてきます。なので、この辺りもフードバンクさんに入ってくる経路までは私たちはわからないのですけれども、企業努力はもっと要るのではないかなというのを一消費者として感じています。よろしくお願いします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。チャットで〇〇様から御意見をいただいております。述べさせていただきます。「〇〇と申します。現在大学二年生ということもあり、座間市と学生の繋がりについて意見を述べさせていただきます。座間市は若い世代の育成に力を入れているとお聞きしましたが、座間市には大学がないということもあり、市と学生（大学生）が繋がるイベントが少ない印象が目立ちます。他市が行っているような【市内の大学生と企業が共同で市をアピールする商品の企画をするなど】の地域活性化に学生の意見を取り入れるといった企画は考えられていないのかお聞かせください。」という御意見でございます。市長よろしく申し上げます。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。大変前向きな御意見だと捉えさせていただきます。本市は、工業等ものづくりの企業さんも多くございます。様々な企業がある中で、若い世代の方々と連携をしたイベントなども今後は考えていきたいと思っております。私も議員時代に大学生の方々のインターン生の受け入れをしておりました。そういった中で、未来自治体といったイベントに参加などもしており、10年後の座間市の未来の政策を大学生の方たちが考えるような事も取り組んできました。若い方たちに市政に関心を持っていただいたり、また、職業に対して関心を寄せていただいて、そういう体験をしていただくという事がこれからの日本また座間市を支えていくには大変大切な事だと思っております。企業の方々もそういった取組に大変前向きに考えてくださっている方も多くいらっしゃいますので、本日いただいた御意見なども含めながら今後検討していきたいと思っております。貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他御意見いかがでしょうか。よろしいでしょうか。では、〇〇さんよろしく申し上げます。

【参加者】

度々失礼します。先ほど保育園のお話があったと思うのですけれども、0・1・2歳のために保育園の施設を増設するという話し合いも必要かと思うのですけれども、そもそもママたちが産後0・1・2年間働かなきゃいけないという事も実は考えなきゃいけない事なのではないかと思っています。これは本当に「こぼんのう食堂」をやっている、小さいお子さんを連れてきたママが来てくださるのですけれども、かなり悲痛な声も届いていて、でもやっぱり子育てにお金が掛かるという事がすごく背景にあるので、御主人の年収の多い少ないもあるかもしれないのですけれども、ママたちが子育てしやすく、辛くなく子育てしやすいまちに座間がなってくれたらなというのがあります。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいまの御意見、市長からよろしいでしょうか。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。この問題については市のみではなく国、県なども含めて産休の問題ですとか、働く環境の整備といったところもあるかと思えます。今産休もだいぶ長くとれるような制度になりつつあるのですが、なかなかその辺り産後できるだけゆっくり体も休めていただいたり、子どもと向き合う時間を作っていただくという事は大変大切な事だと私も考えております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他御意見いかがでしょうか。よろしいでしょうか。もしよろしければ本日いただいた意見を少し振り返りさせていただきます。

最初、御質問の中では市の幹部の参加といった御質問もいただきました。前半では、学校施設でありますとか公共施設ですとかそういったものの老朽化といった御意見、さらには子育てといった視点で小児医療制度でありますとか、生活保護の方への支援といった御意見もあったかと思えます。また、チャットでもいただきました交通渋滞の問題でありますとか、そういった対策等の御意見、また、子育てに関しましては待機児童でありますとか、最後保育に関する御意見もいただいたかと思えます。あと、期日前投票といった事で、場所や移動に関する御意見等もいただいております。その他よろしいでしょうか。

今チャットで、コミュニティセンターの利用についてという事です。「場所によって使い方の内容がバラバラのように感じています。ルールの統一化が必要に感じます。」と。すいません、これはもう退室されるとのことで、これは御意見ということで承らせていただければと思います。ありがとうございます。その他御意見がなければ意見交換はこの辺りで終了したいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、最後に総括といたしまして、市長からコメントをよろしく願いいたします。

【市長】

本日は本市としては初めての試みという事で、オンラインによる懇談会を開催させていただきました。いろいろと不手際もあったかと思えますが、大変スムーズに進行できたと思っております。皆様方の御協力本当にありがとうございます。このような機会を通して、今回分野別団体懇談会そして地区別懇談会を行ってまいりまして、本日このオンライン懇談会で皆様の御意見を多くいただきました。その御意見などを含めまして、今後第五次座間市総合計画策定に向けて参考にさせていただきたいと考えております。市民の皆様と、本市では協働のまちづくりという事で

これまで様々な取組を行ってまいりましたが、最初に触れさせていただきましたとおり、多くの方々と、企業や市民や団体の皆様と目標の設定や手法なども含めて、共に創り上げるといった共創のまちづくりを進めていきたいと考えております。これまでなかなかつながらなかった方たちがつながることでまちが活性化し、地域の経済も含めて活性化をしていけたらと考えておりますので、これからも皆様の御意見をいただきながら、皆様と共に座間市の未来を創り上げていきたいと思っております。日本一元気で楽しいまち座間を目指してこれからも精進努力をしてまいりますので、今後とも市政運営の御協力どうぞよろしくお願いいたします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。総括いただいている間に、〇〇様から待機児童についてということで御意見をいただいております。「座間市の子ども子育て会議というもので、市と市民代表で話し合っています。」と、「座間市の各課の方も色々考えてくださっているようです。器だけでなく保育士さんの確保なども必要になってくると思います。」という御意見でしょうか。今追加の御意見等打ち込まれていますでしょうか。御意見ということで承らせていただいてよろしいでしょうか。よろしいですかね。

たくさんの御意見ありがとうございます。それでは、意見交換はここまでといたしたいと思えます。皆様円滑な進行に御協力いただきましてどうもありがとうございます。それでは進行をお返しいたします。

5. 閉会

【企画財政部長】

本日は様々な御意見をいただきありがとうございました。本日皆様からいただいた御意見は、第五次座間市総合計画や個別計画策定の参考とさせていただきたいと思えます。これを持ちまして、懇談会を終了いたします。本日は御参加いただきありがとうございました。皆様適宜退出してください。